

大庭みちよし 後援会

Ohba Michiyoshi kouenkai News ニュース

No.186

2022
新春号+



令和3年12月4日「ふくろい駅南フェスタ」が開催された。当日は、田端東遊水池公園や商業施設「ノブレスパルク」の完成を祝い、記念式典をはじめ各種のイベントが行われた。オープニングには袋井商業高校のマーチングバンドや、山名幼稚園の鼓隊、袋井太鼓などが披露され、式典を盛り上げた。平成26年11月、長年の市民の願いだったJR袋井駅の橋上駅が完成し、これに合わせて駅南の開発も進められてきたが、やっと昨年9月に開発地にスターバックスがオープンした。そして商業施設の「ノブレスパルク」袋井店もオープンし多くの買い物客で賑わいを見せている。当日は、夕方、袋井駅前のイルミネーションの点灯式も行われた。



スターバックスや商業施設「ノブレスパルク」オープン

「令和4年」の新春を迎えて

新年明けましておめでとうございます。

令和4年の新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中も大変お世話になりました。本年も変わらぬご指導の程、宜しく願い申し上げます。

さて、昨年から続いています新型コロナウイルス感染ですが、第5波が収束し、こここのところ感染者もやや減少に転じはじめ、街中にも人流が戻りつつあります。

本市でもワクチン接種が順調に進み、昨年12月19日現在で市民全体の79.0%が、また、12歳以上の接種率も89.1%と国の接種率を上回っています。

しかし、一方では南アフリカ由来とされる新型コロナウイルス、オミクロン株がまた新たに世界で蔓延しつつあり、引き続き予断の許さない状況になっています。

急がれる3回目の接種ですが本市でも医療従事者の皆さんから順次開始されつつあります。

ところで、11月定例会ですが補正予算においてコロナ関連の議案が3件提出されました。主な事業としましては3回目のワクチン接種事業や、メディアで話題になった子育て世帯への臨時特別給付金などが計上されました。実は、袋井市におけるこれまで

のコロナ関連の事業ですが、令和2年度に132事業、112億円を、また今年度にも11事業、34億200万円もの多くの予算が計上されています。

なお、11月定例会では、市民クラブを代表して代表質問(次ページに掲載)をさせていただきました。令和4年度の予算編成をはじめ、昨今話題になっています、地球温暖化問題やデジタル社会を見据えたDX(デジタル変革)の進め方について、さらには、市民の関心が高いゴミ袋の有料化問題など、それぞれ質問をさせていただきましたところ。

いずれにせよ、コロナ禍にあって様々な課題が山積していますが、皆様のご意見をいただくなかで住みよいまちづくりに向けて、取り組んでまいる所存です。

今年は寅年です。どうか、皆様にとっても力強く飛躍の年になりますようにお祈り申し上げますと共に、倍旧のご指導、ご支援の程、引き続き宜しくお願い申し上げます。



袋井市議会議員
大庭通嘉

令和3年度 11月定例会 議会報告

一般会計補正予算(コロナワクチン接種事業、子育て世帯への臨時特別給付など)が提案される

□ 11月定例会開会

令和3年度11月定例会は、さる11月22日に開会し、一般会計補正予算をはじめ20議案が市長より提案され、審議の結果、可決承認され、12月17日に26日間の会期を閉じました。

□ 11月議会で提出された主な議案

- 令和3年度袋井市一般会計補正予算(第7号)について(コロナ接種等)
- 令和3年度袋井市一般会計補正予算(第8号)について(人件費補正等)
- 令和3年度袋井市一般会計補正予算(第9・10号)について(子育て世帯給付等)
- 工事請負契約の締結について(浅羽海岸「中新田地区」の防潮堤整備)
- 袋井市運動施設条例の一部改正について

ほか 市長提出議案14件 全議案承認可決

□ 市長の市政報告より

■ 経済対策

袋井応援商品券は57,301冊販売し使用金額は約6億8千万円余となった。袋井市経営持続特別支援金は、130件、3,400万円の交付決定した。

■ 成人式は、令和5年1月から「はたちの集い」に名称変更

4中学校ごとに分散開催。令和4年4月より成年年齢18歳に引き下げ。

■ ふくろい夜宵プロジェクトによるライトアップ

法多山では11月21日～12月12日まで。可睡斎では11月20日、27日、12月4日のライトアップ。袋井駅周辺は12月4日～1月31日まで。



□ 大庭議員、特別支援学校でまちづくりを話し合う

市議会報告会の一環として12月22日、大庭議員をはじめ11名の議員は、袋井市高尾にある県立袋井特別支援学校に出向き、生徒の皆さんと「袋井市をよりよいまちにするために何が出来るか」というテーマでまちづくりについて話し合いをしました。生徒の皆さんからは、「きれいな町」「エコな町」「健康な町」「思いやりのある町」など様々な貴重な意見をいただきました。当日は別の議員グループが袋井商業高校でも話し合いを行いました。いただいた意見は、今後の議会活動に生かしてまいります。



代表質問

市長の政治姿勢

■ 令和4年度の予算編成方針

問 市長は令和4年度の予算編成方針のなかで、職員に対して「袋井ver1.0」から「袋井ver2.0」にするように、との指示を出した。この令和4年度予算に市長がバージョンアップさせたいと思う事業とはどのようなものか。

答 これまで健康、教育、防災など、市民が安全・安心に生活を送るための基盤を「袋井ver1.0」とするならば、ver2.0とはその上に強固な基盤のもと公民連携など、行政サービスを進化、充実をさせていくことである。

要するに、これまでの施策に磨きをかけ、人・モノ・カネの経営資源を効果的に運用し、スピード感を持って対応していきたい。特にこれからの潮流である①産業イノベーション②2050年カーボンニュートラル③健康寿命日本一④DX(デジタル変革)⑤共生のまちの実現⑥災害に強いまちづくりなど、これらに取り組んでいくことを「袋井ver2.0」として位置づけた。

問 これまでの事業を「断捨離」したい、との考えを予算編成方針で掲げている。市長が「断捨離」したい事業とは何か。

答 スクラップアンドビルドのスクラップをより意識して新陳代謝を進めたいことから「断捨離」という言葉を使った。前年踏襲の予算編成ではない、事業の見直しや、事業の成果検証に基づき、抜本的に各事業を見直すことで、より質の高いまちづくりをしていきたい。

職員の多忙感を解消することで、一人ひとりが柔軟な発想により、新たな価値創出に向け、自ら考え、自らチャレンジする。そうした積極的なボトムアップによる施策立案がなされる環境を整えていきたい。

その為に、全庁的な業務のBPR(ビジネス改革)を効果的に実施し、DX(デジタル変革)を進めたい。

■ 袋井の財政状況

問 袋井市の令和2年度の地方債現在高(借金)は約304億円。国が交付税で後年度見てくれる(補填してくれる)金額を差し引くと、実質102億円である。この金額をどう捉えているか。

答 地方債残高に占める交付税算入額の比率は、袋井72.2%、掛川市が69.3%、磐田市が81.7%、島田市が71.3%、湖西市が60.6%、裾野市が51.1%でとなっている。よって本市の財源効率は比較的良い。

問 袋井市の基金(貯金)残高は。

答 市民1人当たりの基金残高は、本市が6万9000円余、磐田市が8万4000円余、掛川市が4万4000円余。

問 袋井市の市民1人当たりの普通会計における地方債残高(借金)は。

答 本市が34万6000円余、磐田市が31万5000円余、掛川市が38万3000円余。

大庭の市政に対する「代表質問」から



質問の全文は
こちらの
サイトから



ビデオサイト

問 財政の弾力性を示す経常収支比率は。

答 本市が91.6%、磐田市が90.1%、掛川市が88.5%。(数値が少ない方が弾力性あり)

問 収入に占める地方債の返済額の割合を示す実質公債費比率は。

答 本市が6.7%、磐田市が3.3%、掛川市が8%。

■ 市長在任中の事業について

問 在任中に実施したい事業、実施しなければいけない事業をどう認識しているか。

答 コロナ対策による暮らし経済の回復、3回目のワクチン接種と生活困窮者支援、その他にも、産業振興のための企業誘致や治水対策、健康寿命の延伸、温室効果ガス削減、デジタル社会への変革、産業・農業・観光など地域の活性化に向けた取り組みなどを進めたい。

■ JR袋井駅南事業完成

問 JR駅南の商業施設「ノブレスパーク」もオープンするなど事業全体が完成しつつある。メモリアルイベントの考えはないか。

答 メモリアルイベントとして、袋井駅南フェスタを12月4日に開催する。にぎわいを生み出す商業ゾーン、公園と水辺のエリアなど、イルミネーション点灯式など開催する。



駅南フェスタの袋井太鼓

地球温暖化対策

問 市として二酸化炭素排出実質「ゼロ」表明をする考えはないか。

答 公共施設への再生可能エネルギー由来の電力導入などの見通しを立てた上で2050年カーボンゼロ表明をしたい。

問 電力の地産地消の進め方はどうか。

答 公共施設への太陽光発電設備を可能な限り整備をする。屋根置きに限らず、あらゆる設置方法を検討し地産電力の拡大をしたい。



公共施設への太陽光発電の導入
(イメージ写真)

問 温室効果ガス削減目標をどうするか。

答 市の環境基本計画の見直しにあたり、国

の2030年目標値の2013年度比マイナス46%に合わせて修正する予定である。

問 温室メロン生産における温暖化対策と支援は。

答 市内の温室メロン生産現場全体での年間CO²排出量は、約9500トンと推定。環境に配慮した生産体制の確立が急務であり、市としても、環境に配慮した新たな生産体制確立のため支援を行っていききたい。



クラウンブランドのメロンは日本一

デジタル化の推進

問 本市のICT推進計画の推進体制は。

答 コニカミノルタ株式会社が持つ、ノウハウなどを生かし、業務の見直しを行っていく。職員でなくてもできる業務については、AIやRPA(ソフトウェア上のロボットによる業務の自動化)などにより自動化する。

問 袋井市のDX「デジタル・トランスフォーメーション」(デジタル変革)の推進策は。

答 令和4年度から次期ICT推進計画の策定に着手する。AIやIoTを活用した行政サービスサービスの普及定着化や、LPWA(低消費電力での広域・長距離通信)やVRを使い、防災、防犯対策の強化、文化活動や観光振興など、先端テクノロジーを活用し官民で積極的に推進したい。

問 デジタルデバイド(情報格差)の解消に向けての解決策は。

答 地域や企業の皆様とも連携し、様々な機会をとらえ、市民目線によるデジタルデバイス(情報格差)対策に取り組んでいきたい。

ごみ袋有料化

問 ごみ袋有料化の市民説明会の結果を受けてどのように進めるか。

答 令和4年4月からのごみ処理有料化を見送り、まずは分別の徹底による可燃ごみの削減に取り組む。2030年までに30%の減量を目標とする。達成できない場合は、有料化や記名式を検討する。

問 具体的な取り組みは。

答 令和4年4月から月2回の資源埋立てごみの収集とあわせて、雑紙についても回収できるよう検討している。



ゴミ袋の有料化は見送りされた

問 事業系ゴミ袋導入の考え方は。

答 事業系一般廃棄物専用の記名式指定袋を作成したいと考えている。また、今後のゴミ袋有料化は、中遠クリーンセンターの搬入手数料も考慮し、家庭ごみ有料化の時期と合わせて検討したい。

問 ごみ処理有料化案の見直しと分別収集徹底のための市民説明会の開催は。

答 広報袋井や市ホームページに掲載し、周知する。自治会連合会長や、自治会長、環境美化指導員及び環境美化推進員の皆様を対象に、説明会を開催し、市民運動としてごみの減量化に取り組む。

問 中遠クリーンセンターに搬入された、木製家具やタンスなどの再利用は。

答 今月中旬にクリーンセンターで開催したところ、約100人の来場者があるなど、リユースの意識づけに大変効果的な事業。金銭の扱いやリユース品の確保、保管場所など、法律上の制限や運営上の課題があるが、定期的な開催を希望する声も多くあり、今後の事業継続に向けて、市民グループや広域行政組合を支援していきたい。

宇刈里山公園の貝化石

問 平成25年9月に日本地質学会表彰を受賞し、平成28年5月には日本地質学会から宇刈大日の貝化石が静岡県の「県の石」に認定された。(県下3カ所のうちの1カ所)市外の修学旅行の見学者もあり公園整備を望む。

答 掛川層群大日層の化石群は、大変重要であると認識している。露頭の見学などに支障のないように努めていく。今後、静岡大学の延原教授など、関係者の意見を伺いながら、検討する。ミニジオパークなど様々な観点から活用方法を検討したい。



県の石に認定された貝化石



静岡市の長田東小の児童が修学旅行で貝化石を勉強に宇刈里山公園に来訪した際、現場に立ち会う大庭議員

宇刈里山公園 (市内宇刈大日)

平成24年4月にオープン。宇刈の大日地域にある掛川層群大日層の化石群は今から約200万年前と推定され、平成25年度に「日本地質学会表彰」を受賞し、平成28年5月には日本地質学会から袋井の大日の貝化石群が静岡県の「県の石」に認定されています。



県の石の貝化石サンプル



縞模様に見える露頭

この大日層の化石を広く世に広められた田邊 積さんは、市内在住アマチュアの化石収集家で、市内外の学校に呼ばれて化石教室を開催したり、講演会に招かれ講師を務めるなどしています。採集された貝化石2万点を県のミュージアムに寄贈しています。宇刈里山公園には、多くの皆さんが地質学の勉強に訪れてきています。昨年10月26日、静岡市の長田東小の児童の皆さんが修学旅行で訪ねてくれました。

静岡県の石は県下に3カ所、大日の貝化石はそのうちの1カ所に選ばれている。



田邊積さんが採集した貝化石

最近の 議会活動 より



市民クラブ会派として一緒に活動している立石泰広議員と大庭議員



大庭 通嘉 議員

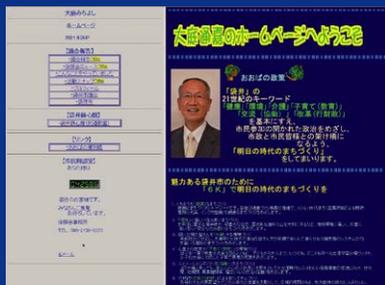
代表質問の様子がインターネット放映された



工事現場の監査をする大庭議員



市監査委員として市長に監査報告をする大庭議員



大庭のホームページ

皆様からのご意見お待ちしております。



■ Eメール ohba@mxu.mesh.ne.jp 大庭みちよし 検索

発行所 大庭通嘉後援会
事務所 〒437-0055 袋井市土橋187
TEL 090-2138-9220
FAX 0538-42-1925